



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場会社名 日産東京販売ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8291 URL <https://www.nissan-tokyo-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹林 彰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 米澤 領一 (TEL) 03-5496-5203
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	140,443	△8.3	3,445	△20.8	3,101	△22.9	1,638	△27.0
2020年3月期	153,147	△1.7	4,350	△7.9	4,024	△6.2	2,246	△17.7

(注) 包括利益 2021年3月期 4,586百万円(160.6%) 2020年3月期 1,760百万円(△12.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	24.74	—	3.8	3.4	2.5
2020年3月期	33.89	—	5.5	4.6	2.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	94,886	47,022	47.6	682.10
2020年3月期	85,840	42,727	47.8	619.80

(参考) 自己資本 2021年3月期 45,201百万円 2020年3月期 41,018百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	11,368	△6,648	4,209	17,078
2020年3月期	11,345	△9,971	△3,405	8,147

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金 総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	266	11.8	0.7
2021年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	266	16.2	0.6
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00		19.9	

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	145,000	3.2	4,000	16.1	3,500	12.9	2,000	22.0	30.18

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	66,635,063株	2020年3月期	66,635,063株
2021年3月期	366,224株	2020年3月期	455,737株
2021年3月期	66,232,725株	2020年3月期	66,285,762株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	7,191	0.9	1,171	△1.4	1,142	△4.3	1,033	△10.1
2020年3月期	7,126	△3.8	1,188	△25.8	1,193	△22.1	1,149	△33.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	15.60	—
2020年3月期	17.35	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	66,299	27,934	42.1	421.54
2020年3月期	57,030	26,517	46.5	400.69

(参考) 自己資本 2021年3月期 27,934百万円 2020年3月期 26,517百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益処分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(連結損益計算書関係)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21
5. 役員の異動	23
(1) 代表者の異動	23
(2) その他の役員の異動	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における全国の新車販売台数は回復傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により前年同期比7.6%減となりました。

当社グループのマーケットである東京都内の新車販売台数は緊急事態宣言の発出等の影響もあり、同12.1%減と全国に比べて厳しい状況でありました。

このような状況の中、当社グループの新車販売台数はすべての四半期において都内の前年同期比を上回る実績となり、当連結会計年度の販売実績は26,190台、同9.0%減となっております。

四半期ごとの新車販売台数の前年同期比は下表の通りであります。

	第1四半期 (4月～6月)	第2四半期 (7月～9月)	第3四半期 (10月～12月)	第4四半期 (1月～3月)	通期 (4月～3月)
当社グループ	64.2%	86.0%	109.4%	104.8%	91.0%
都内	63.8%	84.0%	107.5%	97.1%	87.9%
全国	68.2%	85.4%	114.6%	104.2%	92.4%

当社グループでは、お客さまと従業員の安全確保を最優先に考え、衛生管理を徹底した店舗運営を継続した上で販売台数の回復に取り組んでまいりました。

これらにより当社グループの経営成績は、上半期(4月～9月)は新型コロナウイルス感染拡大の影響により減収減益でありましたが、販売回復に取り組んだ下半期(10月～3月)において増収増益となった結果、当連結会計年度では、売上高は140,443百万円(前年同期比12,704百万円減、8.3%減)、営業利益は3,445百万円(前年同期比904百万円減、20.8%減)、経常利益は3,101百万円(前年同期比923百万円減、22.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,638百万円(前年同期比607百万円減、27.0%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 自動車関連事業

当社グループでは、衛生管理を徹底した店舗運営を継続した上で、新型車(ノート・キックス・ルークス)、電気自動車(リーフ)、および引き続き好評を得ているセレナ・デイズを中心に新車販売台数の拡大に取り組んでまいりました。

下半期において新車販売台数が回復し、中古車販売も好調に推移したことに加え、整備事業においても車検整備の入庫台数が前年超えとなったことなどから上半期の減収減益幅を縮小し、売上高は133,295百万円(前年同期比11,283百万円減、7.8%減)、セグメント利益(営業利益)は3,766百万円(前年同期比758百万円減、16.8%減)となりました。

② 情報システム関連事業

データセンターなどのマネージドサービス事業は堅調に推移するとともに、販売費及び一般管理費の削減に努めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ハードウェア、ソフトウェア、導入支援サービスといったフロー案件が減少した結果、売上高は6,823百万円(前年同期比1,417百万円減、17.2%減)、セグメント利益(営業利益)は364百万円(前年同期比189百万円減、34.2%減)となりました。

③ その他

その他の事業である不動産事業につきましては、外部顧客への賃貸契約の一部が終了した結果、売上高は323百万円(前年同期比2百万円減、0.9%減)、セグメント利益(営業利益)は129百万円(前年同期比1百万円減、1.5%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

当連結会計年度末における総資産は94,886百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,046百万円増加しております。主な内容は、現金及び預金が8,930百万円、投資有価証券が894百万円、退職給付に係る資産が3,473百万円、その他投資資産が350百万円増加し、受取手形及び売掛金が516百万円、商品が1,279百万円、有形固定資産が1,206百万円、繰延税金資産が1,498百万円減少しております。

② 負債

当連結会計年度末における負債は47,864百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,751百万円増加しております。主な内容は、1年内を含む長短借入金が5,100百万円、その他流動負債が185百万円増加し、長短リース債務が389百万円、退職給付に係る負債が237百万円減少しております。

③ 純資産

当連結会計年度末における純資産は47,022百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,295百万円増加しております。主な内容は、配当金の支払がありました。親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことにより利益剰余金が1,372百万円、その他有価証券評価差額金および退職給付に係る調整累計額の増加によりその他の包括利益累計額が2,785百万円、非支配株主持分が111百万円増加しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は17,078百万円（前連結会計年度比8,930百万円増、109.6%増）となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は11,368百万円（前連結会計年度比23百万円の収入増）であります。主な資金の増加は、税金等調整前当期純利益が2,982百万円、減価償却費が3,456百万円、売上債権の減少が518百万円、たな卸資産の減少が5,021百万円、仕入債務の増加が217百万円、その他営業活動による収入が599百万円であり、主な資金の減少は、退職給付に係る資産負債の減少が420百万円、法人税等の支払額が1,181百万円であります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は6,648百万円（前連結会計年度比3,323百万円の支出減）であります。主な資金の増加は、投資有価証券の売却による収入が184百万円であり、主な資金の減少は、有形固定資産の取得による支出が6,408百万円、差入保証金の差入による支出が402百万円であります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の増加は4,209百万円（前連結会計年度は3,405百万円の支出）であります。主な資金の増加は、1年内を含む長短借入金の返済・収入の差引による収入が5,100百万円であり、主な資金の減少は、リース債務の返済による支出が391百万円、配当金の支払による支出が266百万円、その他財務活動による支出が177百万円であります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大が長期化していることに加え、世界的な半導体不足の影響等もあり不透明な状況にありますが、重要な交通手段である自動車を中心に扱う当社グループでは、お客さまと従業員の安全確保のための徹底した衛生管理が定着しており、車検・点検等の法的な整備も含めて事業を継続してまいります。

特に、新車販売につきましては、日産自動車の進める「ニッサンインテリジェントモビリティ」の取り組みのもと、電気自動車や国内市場への投入が進められているe-POWER搭載車などの複数の新型車を最大限に活用し、「お客さまのニーズに合わせた提案型営業による付加価値販売」の継続と販売効率の向上により、マーケットシェアおよび収益の拡大を目指してまいります。

また、本年7月に予定している日産販売会社3社の統合により、さらなる効率化とお客さまの利便性の向上を図ってまいります。

以上により、連結業績につきましては、売上高1,450億円、営業利益40億円、経常利益35億円、親会社株主に帰属する当期純利益20億円を見込んでおります。

(5) 利益処分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆さまへの利益還元を行うことを経営の重要課題のひとつと認識し、成長性を確保するための内部留保にも考慮しながら、安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当期につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響があったものの、衛生管理を徹底した店舗運営を継続した上で販売台数の回復に取り組んだことにより連結業績は当期後半にかけて回復してまいりましたので、期末配当につきましては1株当たり4円とさせていただきますことといたします。

なお、本件は2021年6月24日開催予定の当社第109回定時株主総会に付議する予定であります。

また、次期の配当につきましては連結業績予想を踏まえ、期末配当として1株当たり2円増配の6円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの会計基準につきましては、利害関係者は主に国内の株主、債権者、取引先であり、また、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,147	17,078
受取手形及び売掛金	7,370	6,853
商品	11,123	9,844
仕掛品	218	243
貯蔵品	51	57
その他	2,353	2,309
貸倒引当金	△4	△2
流動資産合計	29,259	36,383
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,399	8,124
機械装置及び運搬具（純額）	6,243	5,232
土地	23,304	23,799
リース資産（純額）	5,469	5,081
建設仮勘定	38	82
その他（純額）	1,107	1,037
有形固定資産合計	44,563	43,357
無形固定資産		
のれん	993	903
その他	262	233
無形固定資産合計	1,256	1,136
投資その他の資産		
投資有価証券	3,626	4,520
繰延税金資産	2,785	1,287
退職給付に係る資産	3,260	6,733
その他	1,757	2,107
関係会社投資等損失引当金	△552	△538
貸倒引当金	△116	△100
投資その他の資産合計	10,760	14,010
固定資産合計	56,581	58,503
資産合計	85,840	94,886

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,546	12,612
短期借入金	2,000	3,000
1年内返済予定の長期借入金	1,000	2,200
リース債務	421	391
未払法人税等	619	540
賞与引当金	1,313	1,316
その他	5,961	6,146
流動負債合計	23,862	26,207
固定負債		
長期借入金	2,600	5,500
リース債務	5,054	4,694
繰延税金負債	138	196
役員退職慰労引当金	—	12
退職給付に係る負債	10,990	10,752
資産除去債務	321	338
長期預り金	132	136
その他	13	25
固定負債合計	19,251	21,657
負債合計	43,113	47,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,752	13,752
資本剰余金	248	247
利益剰余金	26,226	27,599
自己株式	△131	△105
株主資本合計	40,095	41,493
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,199	1,832
退職給付に係る調整累計額	△277	1,875
その他の包括利益累計額合計	922	3,707
非支配株主持分	1,708	1,820
純資産合計	42,727	47,022
負債純資産合計	85,840	94,886

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	153,147	140,443
売上原価	118,412	108,140
売上総利益	34,735	32,302
販売費及び一般管理費	30,384	28,857
営業利益	4,350	3,445
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	95	86
受取手数料	10	9
関係会社投資等損失引当金戻入額	24	13
雑収入	91	78
営業外収益合計	223	188
営業外費用		
支払利息	129	139
支払手数料	277	289
車両運搬具評価損	84	61
雑損失	57	41
営業外費用合計	548	532
経常利益	4,024	3,101
特別利益		
投資有価証券売却益	—	141
助成金収入	—	※1 377
特別利益合計	—	518
特別損失		
固定資産除売却損	51	39
減損損失	—	※2 300
新型コロナウイルス対応による損失	—	※3 298
災害による損失	※4 113	—
特別損失合計	165	637
税金等調整前当期純利益	3,859	2,982
法人税、住民税及び事業税	1,083	1,067
法人税等調整額	338	120
法人税等合計	1,422	1,188
当期純利益	2,437	1,794
非支配株主に帰属する当期純利益	191	155
親会社株主に帰属する当期純利益	2,246	1,638

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	2,437	1,794
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58	639
退職給付に係る調整額	△618	2,152
その他の包括利益合計	△677	2,792
包括利益	1,760	4,586
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,569	4,423
非支配株主に係る包括利益	190	162

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,752	247	24,513	△75	38,437
当期変動額					
剰余金の配当			△532		△532
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,246		2,246
自己株式の取得				△82	△82
自己株式の処分				27	27
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		0			0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	1,713	△55	1,658
当期末残高	13,752	248	26,226	△131	40,095

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,257	341	1,599	1,381	41,418
当期変動額					
剰余金の配当					△532
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,246
自己株式の取得					△82
自己株式の処分					27
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動					0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△57	△618	△676	326	△349
当期変動額合計	△57	△618	△676	326	1,308
当期末残高	1,199	△277	922	1,708	42,727

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,752	248	26,226	△131	40,095
当期変動額					
剰余金の配当			△266		△266
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,638		1,638
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				26	26
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△0			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	△0	1,372	26	1,398
当期末残高	13,752	247	27,599	△105	41,493

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,199	△277	922	1,708	42,727
当期変動額					
剰余金の配当					△266
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,638
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					26
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動					△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	632	2,152	2,785	111	2,896
当期変動額合計	632	2,152	2,785	111	4,295
当期末残高	1,832	1,875	3,707	1,820	47,022

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,859	2,982
減価償却費	3,663	3,456
のれん償却額	90	90
関係会社投資等損失引当金の増減額 (△は減少)	△24	△13
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	51	△17
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5	26
退職給付に係る資産負債の増減額 (△は減少)	△510	△420
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	12
受取利息及び受取配当金	△96	△86
支払利息	129	139
固定資産除売却損益 (△は益)	51	39
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	—	△141
減損損失	—	300
助成金収入	—	△377
新型コロナウイルス対応による損失	—	298
災害による損失	113	—
工事負担金収入	△30	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,245	518
たな卸資産の増減額 (△は増加)	7,768	5,021
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,389	217
未払消費税等の増減額 (△は減少)	199	△42
その他	252	599
小計	12,379	12,602
利息及び配当金の受取額	95	86
利息の支払額	△128	△139
助成金の受取額	—	299
新型コロナウイルス対応による損失の支払額	—	△298
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,000	△1,181
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,345	11,368
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,231	△6,408
投資有価証券の売却による収入	—	184
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	318	—
差入保証金の差入による支出	△9	△402
その他	△48	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,971	△6,648
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	383	1,000
長期借入れによる収入	—	6,000
長期借入金の返済による支出	△2,362	△1,900
リース債務の返済による支出	△421	△391
配当金の支払額	△529	△266
非支配株主への配当金の支払額	△54	△54
その他	△420	△177
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,405	4,209
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,031	8,930
現金及び現金同等物の期首残高	10,179	8,147
現金及び現金同等物の期末残高	8,147	17,078

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、当社従業員及びグループ会社従業員（以下、「従業員」という。）に信託を通じて自社の株式を交付する取引を行っております。

1. 取引の概要

当社は、2014年2月6日開催の取締役会決議に基づき、当社の株価や業績と従業員の処遇の連動性をより高め、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めるため、従業員に当社の株式を給付するインセンティブ・プラン「株式給付信託（ESOP）」制度（以下、「本制度」という。）を導入しております。

本制度では、一定の要件を満たした従業員を株式給付の受益者として、当社が当社株式の取得資金を拠出することにより信託を設定し、当該信託は、当社が予め定めた株式給付規程に基づき従業員に対し将来給付する当社の株式を、株式市場から予め定める取得期間中に取得いたします。当社は株式給付規程に従い、従業員に対し個人の貢献度等に応じてポイントを付与し、従業員が受給権を取得した時に、当該付与ポイントに相当する当社株式を信託が給付いたします。

2. 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度117百万円、400千株、当連結会計年度91百万円、310千株であります。

(連結損益計算書関係)

※1. 当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）の特別利益に計上しております「助成金収入」は、新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置による雇用調整助成金および店舗建替えに伴う助成金等でありませぬ。

※2. 減損損失

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

場所	用途	種類	減損損失額
東京都世田谷区	自動車関連事業用設備 (日産プリンス東京販売(株) 店舗)	建物及び構築物	65百万円
		その他	0百万円
		撤去費用	235百万円

当社グループは、事業用資産については主に事業セグメントを基準に事業所ごとにグルーピングを行っており、処分予定資産については個別資産ごとにグルーピングを行っております。

店舗の老朽化に伴い建替えの意思決定をしたことから、処分予定資産の帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額と撤去費用を合わせた300百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

※3. 当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）の特別損失に計上しております「新型コロナウイルス感染症による損失」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための政府による緊急事態宣言や各自治体からの自粛要請を受け、これらへの対応に伴い当社グループにおいて発生した損失（従業員への休業補償など）であります。

※4. 前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）の特別損失に計上しております「災害による損失」は、台風により被災した事業所の商品在庫等の浸水被害および設備の原状回復費用などであり、受取保険金を控除しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車関連事業を中心とした包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しており、各連結子会社を基礎とした商品・サービス別の事業区分に従い、「自動車関連事業」、「情報システム関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

- ① 「自動車関連事業」は、自動車、部用品の販売及び自動車整備、車検等の事業を行っております。
- ② 「情報システム関連事業」は、コンピュータのハードウェア、ソフトウェアの販売及びデータセンター等のマネージドサービス事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であり、また、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	144,579	8,241	152,820	326	153,147
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7	548	556	—	556
計	144,587	8,790	153,377	326	153,703
セグメント利益	4,525	553	5,078	131	5,210
セグメント資産	68,939	5,790	74,729	1,995	76,724
その他の項目					
減価償却費	3,293	305	3,598	45	3,643
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	11,093	70	11,163	35	11,198

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	133,295	6,823	140,119	323	140,443
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	647	656	—	656
計	133,304	7,471	140,776	323	141,099
セグメント利益	3,766	364	4,130	129	4,260
セグメント資産	68,684	5,624	74,308	1,795	76,104
その他の項目					
減価償却費	3,113	272	3,386	35	3,421
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	6,122	77	6,199	10	6,209

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	153,377	140,776
「その他」の区分の売上高	326	323
セグメント間取引消去	△556	△656
連結財務諸表の売上高	153,147	140,443

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,078	4,130
「その他」の区分の利益	131	129
全社費用(注)	△859	△815
連結財務諸表の営業利益	4,350	3,445

(注) 主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	74,729	74,308
「その他」の区分の資産	1,995	1,795
セグメント間取引消去	△5	△6
全社資産(注)	9,121	18,788
連結財務諸表の資産合計	85,840	94,886

(注) 主に当社の現金及び預金、投資有価証券及び報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	3,598	3,386	45	35	19	30	3,663	3,452
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	11,163	6,199	35	10	14	4	11,213	6,214

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先が存在しないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先が存在しないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計			
減損損失	300	—	300	—	—	300

(注) 店舗の老朽化に伴い建替えの意思決定をしたことから、処分予定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額と撤去費用を合わせた300百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計			
当期償却額	90	—	90	—	—	90
当期末残高	993	—	993	—	—	993

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計			
当期償却額	90	—	90	—	—	90
当期末残高	903	—	903	—	—	903

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

自動車関連事業において、2019年7月22日付でG T N E T株式会社の株式を取得し、子会社化しております。これに伴い、当連結会計年度において3百万円の負ののれん発生益を計上しております。

なお、発生した負ののれん発生益は少額なため、営業外収益の「雑収入」に含めて表示しております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	619.80円	682.10円
1株当たり当期純利益金額	33.89円	24.74円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 株主資本において自己株式に計上されている「株式給付信託(E S O P)」に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。
 なお、1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度293千株、当連結会計年度346千株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の前連結会計年度末の株式数は400千株、当連結会計年度末の株式数は310千株であります。
 3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,246	1,638
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	2,246	1,638
普通株式の期中平均株式数(千株)	66,285	66,232

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,868	14,409
前払費用	102	112
短期貸付金	355	425
その他	632	729
流動資産合計	6,959	15,676
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,414	7,089
機械及び装置	44	38
工具、器具及び備品	200	335
土地	23,677	24,172
リース資産	4,704	4,381
建設仮勘定	0	—
有形固定資産合計	36,042	36,016
無形固定資産		
ソフトウェア	192	192
無形固定資産合計	192	192
投資その他の資産		
投資有価証券	2,749	3,621
関係会社株式	8,673	8,673
長期貸付金	2,060	1,386
長期前払費用	80	60
敷金	543	568
差入保証金	574	936
その他	1	1
関係会社投資等損失引当金	△846	△833
投資その他の資産合計	13,835	14,414
固定資産合計	50,070	50,622
資産合計	57,030	66,299

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	2,000	3,000
1年内返済予定の長期借入金	1,000	2,200
リース債務	346	318
未払金	399	218
未払費用	117	372
未払法人税等	289	266
預り金	18,307	21,018
賞与引当金	16	18
その他	59	104
流動負債合計	22,536	27,518
固定負債		
長期借入金	2,600	5,500
リース債務	4,357	4,062
繰延税金負債	594	835
役員退職慰労引当金	—	3
資産除去債務	282	299
長期預り金	130	134
その他	10	11
固定負債合計	7,976	10,846
負債合計	30,512	38,364
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,752	13,752
資本剰余金		
資本準備金	241	241
資本剰余金合計	241	241
利益剰余金		
利益準備金	379	406
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金	207	207
繰越利益剰余金	10,884	11,625
利益剰余金合計	11,472	12,239
自己株式	△131	△105
株主資本合計	25,334	26,127
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,182	1,807
評価・換算差額等合計	1,182	1,807
純資産合計	26,517	27,934
負債純資産合計	57,030	66,299

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	7,126	7,191
売上原価	4,679	4,680
売上総利益	2,446	2,511
販売費及び一般管理費	1,258	1,339
営業利益	1,188	1,171
営業外収益		
受取利息	2	4
受取配当金	91	81
関係会社投資等損失引当金戻入額	24	13
雑収入	12	7
営業外収益合計	131	106
営業外費用		
支払利息	107	126
雑損失	17	10
営業外費用合計	125	136
経常利益	1,193	1,142
特別利益		
投資有価証券売却益	—	141
助成金収入	—	81
特別利益合計	—	223
特別損失		
固定資産除売却損	12	9
減損損失	—	300
新型コロナウイルス対応による損失	—	12
特別損失合計	12	322
税引前当期純利益	1,181	1,042
法人税、住民税及び事業税	40	59
法人税等調整額	△8	△49
法人税等合計	31	9
当期純利益	1,149	1,033

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本						利益剰余金合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計		圧縮記帳積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	13,752	241	241	326	207	10,321	10,855
当期変動額							
剰余金の配当				53		△585	△532
当期純利益						1,149	1,149
自己株式の取得							
自己株式の処分							
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）							
当期変動額合計	－	－	－	53	－	563	617
当期末残高	13,752	241	241	379	207	10,884	11,472

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△75	24,773	1,239	1,239	26,013
当期変動額					
剰余金の配当		△532			△532
当期純利益		1,149			1,149
自己株式の取得	△82	△82			△82
自己株式の処分	27	27			27
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			△57	△57	△57
当期変動額合計	△55	561	△57	△57	504
当期末残高	△131	25,334	1,182	1,182	26,517

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					圧縮記帳積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	13,752	241	241	379	207	10,884	11,472
当期変動額							
剰余金の配当				26		△292	△266
当期純利益						1,033	1,033
自己株式の取得							
自己株式の処分							
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）							
当期変動額合計	－	－	－	26	－	740	766
当期末残高	13,752	241	241	406	207	11,625	12,239

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△131	25,334	1,182	1,182	26,517
当期変動額					
剰余金の配当		△266			△266
当期純利益		1,033			1,033
自己株式の取得	△0	△0			△0
自己株式の処分	26	26			26
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			624	624	624
当期変動額合計	26	793	624	624	1,417
当期末残高	△105	26,127	1,807	1,807	27,934

5. 役員の異動

(1) 代表者の異動

該当事項はありません。

(2) その他の役員の異動

退任取締役 (2021年3月31日付)

取締役 細田 次郎